



ナナメの関係

中学生の後期中間テストがすべての中学で終わりました。今回はいつもの定期テスト対策テキスト、個人別のセルフィープリントに加えて数学の学年別予想問題も一部の中学向けに作成・配付しました。今までの自分より成長した結果を期待しています。テスト前は対策補習に毎日のように来る人もいますので、勉強しながらも学校の授業のこと、部活のこと、友達のことをいろいろ聞く機会が増えます。塾の先生はそれだけ気楽に話せる相手なのでしょう。もっともこの塾が特にそうなのかもしれませんが…。考えてみれば、学校の先生と生徒、親と子などはどうしても上下の縦の関係です。それに対して友達どうしは横の関係ですが、塾の先生と塾生はおそらくナナメの関係。だからこそキャッチできることもあります。例えば勉強がわからなくなりかけた時の兆候。逆に今まで苦手に思っていた教科や単元を理解できるようになるきっかけなど。ポロっと出た言葉をどうすくいとることができるかが大切だと思います。

さて、今まではそれをどうすばやく記録に残る形でやり取りできるかを考えていたところ、「ロイロノート」というシステムに出会いました。紙のノートではなくタブレットに書き込んだり、話しかけたり、カメラで撮ってそれにまた何か書き加えたりしたものを、先生と生徒で相互に送信し、共有できるアプリです。一部の私立高校では全員にタブレットを持たせて授業に活用している例もあります。この塾ではもっと簡易に、スマホを持っている塾生との間で活用することを考え、今月から中高生に導入することにしました。もちろんスマホは使わずにタブレットや自宅のパソコンとでもやり取りができます。塾としてまとめて契約するので、個人で費用が発生することはありません。またクローズの情報システムですので個人情報漏れてしまう心配もありません。とりあえず全員にIDを付与しますのでどうぞご理解いただき、少しずつ活用していきましょう。宿題を個別に配信・提出とか、テスト前に急に質問したい時に送信してもらおうとか、どんな効果的な使い方ができるかを考えましょう！